

簡易架台 ステンレス簡易架台 [KT]

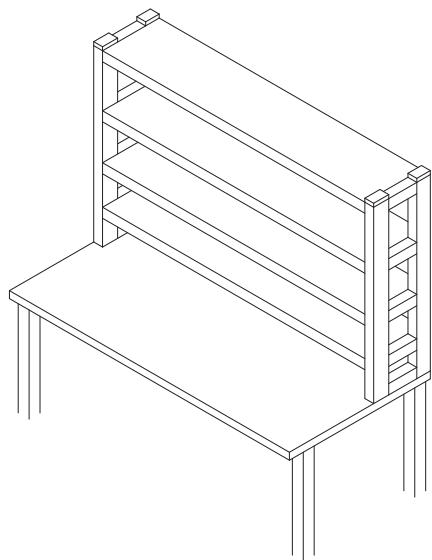
取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げくださいますようお願いいたします。

この説明書は、この製品の使い方（使用上の注意事項）組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。

また、この製品を末長くご利用いただくために、この説明書は大切に保存してください。

尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客様相談室までご連絡ください。



この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

△安全上のご注意

1. 製品の均等分耐荷重（全体に均等に物を置いた場合）は、(4段・3段・2段)仕様 80kg 1段仕様 40kg 棚板1枚当りの均等耐荷重 40kg
積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。
2. H810仕様は棚板1枚で使用しないでください。
3. 製品にもたれたり、ぶら下がったり、また乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
4. 使用中にネジやパーツのゆるみなどガタツキが生じたときは組み立て方にしたがって、締め直して下さい。緩んだままで使用していると、変形や破損及び転倒の原因になります。
5. 製品の分解・改造や部品を外したり、外したままで使用しないで下さい。
6. この製品は必ず水平な場所に設置して下さい。傾いた状態で設置しますと、転倒事故の原因となります。また天板に設置する場合はボルトでしっかりと固定して下さい。
7. この製品を移動するときは、吊っている物や、天板に取り付けてある物を全て取り外して下さい。
8. 天板と架台を取り外し、作業台と別々に移動させて下さい。天板に設置した状態で移動させますと、安定がとりにくく、落下や破損の恐れがあります。
9. この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

◆使用上のご注意

1. この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障やさびの原因となりますので使用しないで下さい。
2. 直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
3. 製品を水に濡れたままにしておきますと表面材の損傷やサビの原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
4. 温度の著しい物の収納は避けて下さい。
5. 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
6. 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。
7. 積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。汚れが著しい場合は、次の1～3の手順を守って汚れを落として下さい。

1. 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
2. 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行って下さい。

※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。

Sサカエ

大阪市城東区成育5丁目22-9

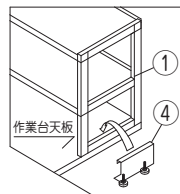
お客様相談室



0120-575101

No. 1520 23I-1

《簡易架台 H450》



●組立方法

- 棚板②を支柱①に
十字穴付六角ボルト(M8×18L)③
で仮止めしてください。
※ステンレスの場合平座金M8用⑦を入れてください。
- 垂直、水平を確認後、本締めしてください。
- 組み上がった商品の支柱①を
作業台の天板の両端にそれぞれ合わせ
架台固定金具④をはめ込んで
ノブボルト⑤と押さえ金具⑥にて
天板にはずれないように固定してください。

※一人で組立てる際は、表側を下に倒して作業してください

押さえ金具⑥	
スチール	ステンレス

●スチール

番号	部 品 名	1段	2段
①	支 柱	1	1
②	棚 板	1	2
③	十字穴付六角ボルト(M8×18L)	4	8
④	架台固定金具	2	2
⑤	ノブボルト	4	4
⑥	押さえ金具	4	4

●ステンレス

番号	部 品 名	1段	2段
①	右側支柱	1	1
②	棚 板	1	2
③	十字穴付六角ボルト(M8×18L)	4	8
④	架台固定金具	2	2
⑤	ノブボルト	4	4
⑥	押さえ金具	4	4
⑦	平座金 M8用	4	8

《簡易架台 H810》



●組立方法

- 棚板②を支柱①に
十字穴付六角ボルト(M8×18L)③
で仮止めしてください。
※ステンレスの場合平座金M8用⑦を
入れてください。
- 垂直、水平を確認後、本締めしてください。
- 組み上がった商品の支柱①を
作業台の天板の両端にそれぞれ合わせ
架台固定金具④をはめ込んで
ノブボルト⑤と押さえ金具⑥にて
天板にはずれないように固定してください。

※3段、4段仕様も同様の組立手順

※一人で組立てる際は、表側を下に倒して作業してください

押さえ金具⑥	
スチール	ステンレス

●スチール

番号	部 品 名	2段	3段	4段
①	右側支柱	1	1	1
②	棚 板	2	3	4
③	十字穴付六角ボルト(M8×18L)	10	14	18
④	架台固定金具	2	2	2
⑤	ノブボルト	4	4	4
⑥	押さえ金具	4	4	4
⑧	コボレ止め	1	1	1

●ステンレス

番号	部 品 名	2段	3段
①	右側支柱	1	1
②	棚 板	2	3
③	十字穴付六角ボルト(M8×18L)	10	14
④	架台固定金具	2	2
⑤	ノブボルト	4	4
⑥	押さえ金具	4	4
⑦	平座金 M8用	10	14
⑧	コボレ止め	1	1